オーディオ実験室収載

USB リベラメンテ導入記(8)
―MYTEK DIGITAL 192-DSD との接続(2)―

１．始めに

前報(7)では、MYTEK DIGITAL 192-DSD との接続における主として DSD 音源の再生について USB リベラメンテの効果を調べましたが、本報告では、さらに音源ストレージとの接続に USB リベラメンテを使用した場合について検討します。

２．MYTEK DIGITAL 192-DSD および音源ストレージの接続における試聴方法

試聴ルートは下記のとおりとします。

PC→HiFi USB→MYTEK DIGITAL 192-DSD（192KHz/88.2KHz）

ここで、MYTEK DIGITAL 192-DSD には GPS-777 から 192KHz （PCM の場合）または 88.2KHz のクロック（DSD の場合）のクロックを供給します。

PC は Dynabook T451/57DB Core i7 64bit の Windows7 機で USB リベラメンテ 3.9 m は PC→MYTEK DIGITAL 192-DSD 間の接続に使用し、USB ケーブルと PC の間に FIDELIX の USB ノイズフィルターを介在させます。

再生ソフトは、HQPlayer Desktop 3 ASIO を立ち上げます。そして、SDM 伝送設定と PCM 伝送設定はこれまでどおりの設定にしておきます。音源としては、これまでに蓄積した 5.6MHz,DSF を前報(3) で報告した Buffalo 製 USB2.0 外付け HDD の HD-LSU2D から読み出して再生します。

11.2MHz,DSD 音源や 352.8KHz,WAV 音源のリアルタイムダウンコンバート再生については前報(7)の音源を HD-LSU2D に収納して再生します。この HD-LSU2D からの引き出しに USB リベラメンテと比較対象の USB-W1 を使用して試聴します。

Buffalo HD-LSU2D→PC

さらに、CD-AD から DSD へのリアルタイムトランスコーディング再生を行うため Plextor Premium 2U を使用しました。即ち、次の接続に USB リベラメンテと比較対象の USB-W1 を使用して試聴します。

Plextor Premium 2U→PC

３．MYTEK DIGITAL 192-DSD および音源ストレージの接続における試聴結果

MYTEK DIGITAL 192-DSD における HQPlayer Desktop 3 ASIO による 5.6MHz,DSF の DSD Native 再生において HD-LSU2D と PC 間の接続を USB-W1 から USB リベラメンテ 1.3m に替えますと、前報(7)において PC と MYTEK DIGITAL 192-DSD との接続を USB-W4 から USB リベラメンテ 3.9m に替えた場合

と同様の方向の変化が見られます。即ち、PC と MYTEK DIGITAL 192-DSD との接続が USB リベラメンテに置き換わっただけでも楽器の質感と音のエネルギー感が向上しているのに、さらに同じような効果が相加的に加わる印象です。
同様に 11.2MHz,DSD 音源を 192MHz,PCM として再生する場合、352.8KHz,WAV 音源を 192MHz,PCM として再生する場合、352.8KHz,WAV 音源を 5.6MHz,DSD として再生する場合において USB-W1 を USB リベラメンテ 1.3mに替えますと、5.6MHz,DSF の再生における効果と同様の方向で変化し、11.2MHz,DSD 音源や 352.8KHz,WAV 音源の本来の良さを楽しめるようになります。
Plextor Premium 2U からの CD からのリアルタイム変換 DSD 再生において Plextor Premium 2U と PC との接続を USB-W1 を USB リベラメンテ 1.3mに替えますと、HD-LSU2D からの読み出しと同じ方向での音の変化があり、CD からのリアルタイム変換 DSD 再生のメリットを十分に感じさせるものとなりました。特に、この MYTEK DIGITAL 192-DSD と HQPlayer Desktop 3ASIO と Plextor Premium 2U との組合わせでの CD からのリアルタイム変換 5.6MHz,DSD 再生は、これが CD の再生か？と思わせるグレードに達していると言えます。

４．まとめ

MYTEK DIGITAL 192-DSD と HQPlayer Desktop 3ASIO の組み合わせにおける DSD 再生においても 11.2MHz,DSD 音源や 352.8KHz,WAV 音源のダウンコンバート再生においても、CD からのリアルタイム変換 DSD 再生においても、音源ストレージと PC との接続における USB リベラメンテの効果は大きく、DSD 音源の読み出し、352.8KHz,WAV 音源の読み出し、CD の再生のいずれにおいても PC から DDC や DAC への送り出しと同様の効果がありました。

以上